

平成25年度 ヤマブドウの生育期および品質

中山間農業研究所

品種	年度	発芽期	展葉期	開花期			成熟期	糖度 (%)	酸度 (%)	果汁色 530nm
				始期	満開期	終期				
♀雌株	2013年	4/18	5/4	6/1	6/3	6/6	9/30	18.7	1.79	—
	前年	4/26	4/30	6/2	6/4	6/8	10/3	17.8	1.75	—
	平年差	-4	+5	+2	+1	+1	-4	(101)	(102)	—
	10年平均	4/22	4/29	5/30	6/2	6/5	10/4	18.6	1.69	0.21
♂雄株	2013年	4/17	5/4	5/31	6/2	6/7				
	前年	4/25	4/29	6/1	6/3	6/9				
	平年差	-5	+5	+2	+1	±0				
	10年平均	4/22	4/29	5/29	6/1	6/7	-	-	-	-

調査場所 高山市国府町山本 標高約600m

調査樹 19年生 3樹

平年差 過去10年の平均値との差 ()平年比

◎生育概況

- ・発芽期は4月17～18日で、平年より4～5日、昨年より8日早くなりました。
- ・4月20日、22日、23日未明の降霜により、晩霜害が発生しました。
- ・4月中旬以降の低温により、展葉期は5月4日で平年より5日遅くなりました。
- ・5月中旬以降の高温により、満開期は平年並みとなりました。

注)調査基準

- 発芽期 : 短梢剪定では、全座の50%が発芽した時期
- 展葉期 : 全体の10～20%の芽で第1葉が見え始めたとき
- 開花始期: 20～30%開花した花穂が80%以上になった日
- 満開期 : 80%開花した花穂が80%以上になった日
- 開花終期: 70～80%の花冠、雄ずいの脱落した花穂が80%以上になった日
- 成熟期 : 十分成熟した日
- 糖度 : 5房各10粒の測定値の平均値
- 酸度 : 5房各10粒の測定値の平均値
- 硬度 : 果粒40gを40%エタノールで3日間抽出濾過し5倍希釈したものの吸光度(530nm)